

# THE KEIO MEDICAL SCIENCE PRIZE

## 第21回 慶應医学賞 候補者推薦のお願い

2016年1月

拝啓 初春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第21回(2016年)慶應医学賞は、基礎医学・臨床医学分野ならびに医学に密接に関連した生命科学の諸領域で活躍される方を選考対象と致します。つきましては審査を進めるにあたり、医学・生命科学の第一線でご活躍の先生に候補者をご推薦いただければ幸甚に存じます。詳細は裏面の推薦要項をご覧ください。

諸事ご多忙の折とは存じますが、慶應医学賞の趣旨をご理解の上、何卒ご協力賜われますようお願い申し上げます。

敬具

慶應義塾長

慶應義塾医学振興基金運営委員会委員長

清家 篤

### 第21回 慶應医学賞

1. 目的：顕著かつ創造的な研究業績を顕彰することによって、世界の医学・生命科学の発展に寄与し、ひいては人類の幸福に貢献すること
2. 対象分野：基礎医学・臨床医学ならびに医学に密接に関連した生命科学の諸領域
3. 贈賞人数：2名(国内1名、国外1名)
4. 副賞：1賞につき副賞として1000万円とメダルを授与
5. 授賞式：2016年11月に慶應医学賞授賞式を開催予定(於：慶應義塾大学医学部信濃町キャンパス)
6. 候補資格：現在活発な研究活動を行っており、今後も一層の活躍が期待される研究者が望ましい
7. 推薦締切：2016年3月8日(火)当日消印有効(候補者推薦要項は別紙参照)

### 過去の受賞者

- |             |                             |
|-------------|-----------------------------|
| 第1回(1996年)  | Stanley B. Prusiner、中西重忠    |
| 第2回(1997年)  | Robert A. Weinberg、谷口維紹     |
| 第3回(1998年)  | M. Judah Folkman、御子柴克彦      |
| 第4回(1999年)  | Elizabeth H. Blackburn、吉川信也 |
| 第5回(2000年)  | Arnold J. Levine、中村祐輔       |
| 第6回(2001年)  | Tony Hunter、竹市雅俊            |
| 第7回(2002年)  | Barry J. Marshall、田中紘一      |
| 第8回(2003年)  | Ronald M. Evans、宮下保司        |
| 第9回(2004年)  | Roger Y. Tsien              |
| 第10回(2005年) | 藤吉好則                        |
| 第11回(2006年) | Thomas A. Steitz            |
| 第12回(2007年) | Brian J. Druker、満屋裕明        |
| 第13回(2008年) | Fred H. Gage、坂口志文           |
| 第14回(2009年) | Jeffrey M. Friedman、寒川賢治    |
| 第15回(2010年) | Jules A. Hoffmann、審良静男      |
| 第16回(2011年) | Philip A. Beachy、田中啓二       |
| 第17回(2012年) | Steven A. Rosenverg、間野博行    |
| 第18回(2013年) | Victor R. Ambros、長田重一       |
| 第19回(2014年) | Karl Deisseroth、濱田博司        |
| 第20回(2015年) | Jeffrey I. Gordon、大隅良典      |

# THE KEIO MEDICAL SCIENCE PRIZE

## 第 21 回(2016年)慶應医学賞候補者推薦要項

1. 審査基準：－ 生命科学の研究に新展開をもたらした業績  
－ 基礎医学・臨床医学の発展に対する多大な貢献
2. 審査：慶應義塾内外の審査委員 13 名、専門委員約 80 名により数次にわたる厳正な審査を行う。
3. 候補資格：候補者は現在活発な研究活動を行っており、今後も一層の活躍が期待される研究者が望ましい。
4. 推薦方法：
  - 1) 個人からの推薦の場合、1 推薦者につき 1 件までとする。
  - 2) 1 機関、団体からの推薦件数に原則として制限はない。ただし、学会から推薦いただく場合には若干名の推薦とする。
  - 3) 上記 2) の場合においても、原則として 1 研究テーマにつき 1 名の推薦とする。
5. 推薦書類
  - 1) 推薦書（所定用紙）

下記 URL よりダウンロードして下さい。また、オンラインでご推薦頂くことも可能です。その場合も、下記 URL より推薦フォームへお進み下さい。

〈慶應医学賞ホームページ〉 <http://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/index-j.html>
  - 2) 候補者の略歴（作成日明記のこと）
  - 3) 候補者の当該研究に関連のある主要業績目録
  - 4) 主要論文別刷（5 本程度）

\* メール受付の場合、2)～4) はそれぞれに PDF 化し別々のファイルでお送り下さい。また、4) については 1 本毎のファイルをお送り下さいますようお願いいたします。

### 提出方法

- ◆ オンライン推薦：下記 URL より推薦フォームへ進み、ご入力下さい。  
〈慶應医学賞ホームページ〉 <http://www.ms-fund.keio.ac.jp/prize/index.html>
- ◆ メール受付：各書類を PDF ファイル化の上、下記のメールアドレスまで送信して下さい。  
〈申請書受付メールアドレス〉 [k-nomination@adst.keio.ac.jp](mailto:k-nomination@adst.keio.ac.jp)
- ◆ 郵送：下記住所までご郵送下さい。  
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地  
慶應義塾大学信濃町キャンパス内 慶應義塾医学振興基金事務室

6. 推薦締切日：2016 年 3 月 8 日(火)

7. その他：

- － ペアノミネートおよびグループでのノミネートは受付けておりません。
- － 原則として送付書類は返却致しませんのでご了承下さい。なお、推薦書類については慶應医学賞審査以外で使用されることはありません。
- － 候補者をご推薦いただいた方には、受賞者決定後、結果をお知らせいたします。(9 月下旬予定)
- － 審査・選考過程等についてのお問い合わせには、原則としてお返事を差し控させていただきます。

慶應義塾医学振興基金事務室  
〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 番地  
TEL：03-5363-3609 FAX：03-5363-3507  
E-mail：k-nomination@adst.keio.ac.jp  
[http://www.ms-fund.keio.ac.jp/index\\_jp.htm](http://www.ms-fund.keio.ac.jp/index_jp.htm)

(推薦書は 2016 年 3 月 8 日(火)までに慶應義塾医学振興基金事務室宛にお送り下さい。)

## 慶應医学賞候補者推薦書

候補者	氏名	姓(英文・LAST)	名(英文・FIRST)	ミドルネーム(英文)
		姓(和文)	名(和文)	ミドルネーム(和文)
	生年月日	西暦 年 月 日 (2016 年 1 月 1 日 現在 歳)		国籍
	メールアドレス			
	所属・職名			
	所属機関 又は 自宅住所	(〒 - )		
	過去に受けた 主な賞 (5つまで)			
	研究分野 (該当分野にチェック)	<input type="checkbox"/> 神経科学 <input type="checkbox"/> 再生・発生・加齢 <input type="checkbox"/> 遺伝学・分子生物学 <input type="checkbox"/> 細胞生物学 <input type="checkbox"/> 血液・血管生物学 <input type="checkbox"/> 腫瘍医学 <input type="checkbox"/> 生体防御・免疫・感染 <input type="checkbox"/> 臨床医学・社会医学 <input type="checkbox"/> 医用工学・組織工学 <input type="checkbox"/> 構造生物学・蛋白化学・生化学 <input type="checkbox"/> 内分泌・代謝・生活習慣病 <input type="checkbox"/> 創薬・トランスレーショナルリサーチ <input type="checkbox"/> イメージング <input type="checkbox"/> その他( )		
	研究テーマ (全角 40 文字 又は 20 単語程度)			
	主要論文 (5 本程度)	1.  2.  3.  4.  5.		

